

協働事業計画評価書【再評価】

事業者名	地区名	対象品目	計画内容	到達目標	現状値 (H31)	目標値 (R5)	実績値				達成率 (%)	検証方法	地方農政局等による評価
							R3	R4	R5	R6			
主たる 拠点事業者 熊本大同 フーズ株式 会社	熊本県 熊本市	ほうれん そう、こま つな、み かん、不 知火、いち ご	【1 生産安定・効率化機能】 ①実証ほの設置 ②農業機械のリース導入等 【2 供給調整機能】 ①冷凍加工工場の整備 ②冷凍貯蔵保管庫の設置等 【3 実需者ニーズ対応機能】 ①GAP及びISO22000の取得等	①取扱数量 について現 状から10% 以上向上	0%	100%	25.4%	18.8%	40.5%	63.3%	63.3%	<p>(1141t-0t)÷ (1800t-0t)×100= 63.3%</p> <p>... 算出方法:(実績値 -現状値)÷(目標 値-現状値)×100</p> <p>・取扱数量については、虫害(こまつな)や原料価格の高騰・気象要因(みかん、不知火、いちご)、需要の伸び悩み(こまつな)などの理由から、目標数量1800トンに対し、社内及び連携者との連携(巡回指導・検討会等)、虫害対策、商談等の実施により、令和6年度は1141トンと、年々取扱数量は増加(410.5トン)しているものの、目標を達成することができなかった。 ・総出荷量に占める加工業務用向け出荷量割合については、集荷された農産物のすべてが加工業務用に向けられており、目標を達成している。 ・輸出の取組については、熊本大同青果(株)を通じて展示会など試験的に小ロットで輸出し、評価も高く引合いもあるが、量を確保できておらず、本格的な輸出には至っていない。 未達成の成果目標については、今後、事業実施主体に対して要因分析及び改善計画の提出を求め、達成に向けた取組を指導する。 なお、協働事業計画において、拠点事業者が具備すべき三つの機能の全てについて強化を図ることとされているところ。取組状況は以下のとおり。</p>	
その他の 拠点事業者 熊本大同青 果株式会社	熊本県 熊本市												
連携者1 株式会社 ノースイ	東京都 港区												
連携者2 熊本市農業 協同組合	熊本県 熊本市												
連携者3 とみなが農 産	熊本県 菊池郡 大津町												
連携者4 株式会社都 城くみあい食 品	宮崎県 都城市												
連携者5 熊本県県央 広域本部農 林部	熊本県 熊本市												
連携者6 熊本市農水 局農業支援 課	熊本県 熊本市	②総出荷量 に占める加 工業務用向 け出荷量の 割合を年平 均3ポイント 以上増加(か つ目標年度 までに輸出 向け取組を 開始)	0ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100ポイント	100%	<p>1141t÷1141t×100 =100%</p> <p>... 算出方法:(加工業 務用向け出荷量) ÷(総出荷量)× 100</p> <p>※集荷された農産 物はすべて加工業 務用に向けられて いる。</p> <p>【1 生産安定・効率化機能】 ・生産会議や圃場巡回などを通じた生産者への栽培技術指導、機械化体系の導入、収穫支援体制の確立などにより、生産の効率化・安定化、反収向上・栽培面積の確保を図っている。 【2 供給調整機能】 ・冷凍加工工場及び冷凍保管貯蔵庫の整備により、各品目の収穫時期に関わりなく実需者ニーズに沿った供給が可能となった。 ・高冷地でのほうれんそう栽培にも取り組み、収穫の平準化を図っている。 ・連携者紹介による虫害対策指導、納入要請への対応、グループ内連携による受入・生産体制の効率化を図っている。 【3 実需者ニーズ機能】 ・実需者と農業者を交えた加工適正、消費者評価の検討会を実施。食の安心、安全への対して、ISO22000やJGAP指導員の資格の継続取得。取引予定先の視察や工場監査を多数受入れ、高評価を得ている。 ・連携者からの紹介による商談の実施、連携者との取組・連携強化など取引拡大を図っている。</p>			

別添様式3

到達目標の達成率が90%未満の拠点事業者

拠点事業者: 熊本大同フーズ株式会社

【九州農政局】

成果目標の 具体的な内容	現状値	目標値 (令和5年)	事業実施後(目標年度)	目標 達成 状況	改善目標 年度	(参考) 改善指導の判断理由
			実績値			
取扱数量について現状から10%以上向上	0% (0t)	100% (1800t)	63.3% (1141t)	未達成 63.3%	R7年度	達成状況が63.3%と年々増加しているものの未達成であることから、改善策について、目標達成に向けた生産拡大、販路開拓などの観点から検討が必要であるため、熊本大同フーズ(株)を指導する必要がある。

(注)1. 価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。